

第2回 糸魚川市駅北復興まちづくり市民会議 次第

平成30年8月31日（金）13:30～
糸魚川商工会議所 2階 会議室

1. 開会

2. 委員長挨拶

3. 議事

(1) 市民会議メンバーによる目標設定について

- ・オリエンテーション
- ・自己紹介
- ・にぎわいのイメージ共有
- ・にぎわいの定義化
- ・今後の進め方

(2) アドバイザーからの講評

(3) その他

4. その他

(1) 次回の会議について

- ・第3回 10月4日（木）13:30からを予定
糸魚川商工会議所 2階会議室

(2) その他

5. 閉会

第2回 糸魚川市駅北復興まちづくり市民会議

開催日／H30年8月31日（金）
日程 / 13:30~16:00（予定）
会場／糸魚川商工会議所 2階

■ 目的

多様な市民や団体の代表が集まり、具体的な「にぎわいのあるまちづくり」を検討し、提案することで、駅北地域の復興を糸魚川市全体の活性化につなげることを目指す。

■ 目標（第2回目目標）

- ・ 2026年糸魚川市のあるべき姿、ありたい姿がイメージされている。
- ・ 駅北地域を中心とするエリアのにぎわいが定義化されている。
- ・ メンバー間で活発に意見が交換され、コミュニケーションが図られることで、市民会議メンバーのチーム形成が育まれている。

■ グランドルール

- ・ よく聞く、よく話す、よく考える
- ・ お互いの意見を尊重しよう
- ・ この時間が有意義なものとなるよう、お互いにサポートしよう。

■ 参加者に求める役割

- ・ 我々は、共通の目的達成のために集まった、糸魚川を愛する仲間です。
- ・ 市民の代表として復興後の「あるべき姿（客観的な視点）とありたい姿（主観的な視点）」を探求します。
- ・ この会議の内容を周囲に伝え、たくさんの人たちと意見を交換し、その衆知を集め、この市民会議での検討に活かします。
- ・ 糸魚川市発展の可能性最大化を目指し、闊達に議論し、想像し、提案し、実現に向けて協力します。

■ スケジュール (150分)

10分	委員長挨拶 オリテン	白沢委員長 FT 吉崎利生	<ul style="list-style-type: none"> ご挨拶 プログラム内容の情報共有 目的／ゴール／グラドルール／役割／タイムスケジュール等
20分	自己紹介	FT 吉崎利生	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 糸魚川の一番好きなおところ／おすすめとは？
30分	イメージ共有（グループ別）	FT 吉崎利生 TF 小島達也 TF 廣川一幸	<ul style="list-style-type: none"> 2026年糸魚川全体と駅北地区の最高の状態をイメージします。（例：～～～が～～～な糸魚川市）（例：～～～が～～～な駅北地区） 壁に張り出し、全体共有
50分	にぎわいの定義化（グループ別）	FT 吉崎利生 TF 島達也 TF 廣川一幸	<ul style="list-style-type: none"> 「にぎわいのイメージ」を言語化し、シートに記入（例：にぎわいとは平日の昼間、街中に人が行き交っている状態）（いつ／だれが／どこに／どんなふうになっている？） 時間軸で整理して、内容を深める。 20分経ったら1/3を残し、他は別のグループに移動する。 移動する前のグループで出された内容をもとに内容を深める。
30分	目標設定	FT 吉崎利生 TF 小島達也 TF 廣川一幸	<ul style="list-style-type: none"> グループ毎に、「にぎわいの定義」を3つ作成する。 グループ毎に発表し、全体で共有する。 市民会議としての「にぎわいの定義」を仮置きする。
10分	今後の進め方について	FT 吉崎利生	<ul style="list-style-type: none"> 残り4回の進め方について、ファシリテーターが解説 質疑応答

<にぎわいの定義化／メンバー交代について>

最初フォーメーション

FT 吉崎／A グループ

齋藤さん、齋藤里さん、小坂さん、小林さん、松木さん、小竹さん

TF 小島／B グループ

白沢さん、室川さん、本間さん、土田さん、丸山さん、竹田さん

TF 廣川／C グループ

青木さん、木島さん、小出さん、野村さん、猪又さん、
四角囲まれている方は固定。

次のフォーメーション

FT 吉崎／A グループ

齋藤さん、齋藤里さん、小出さん、野村さん、丸山さん、竹田さん

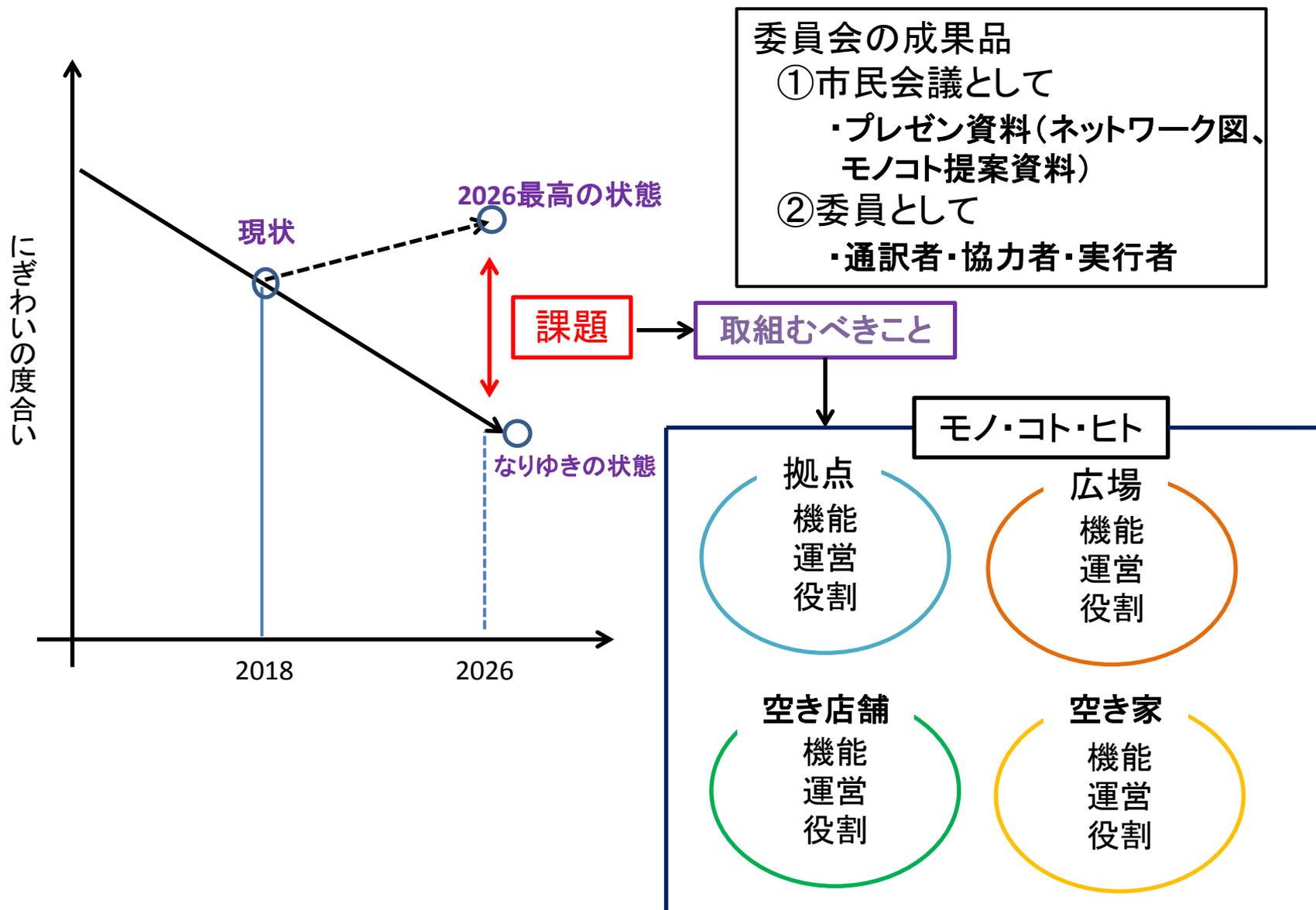
TF 小島／B グループ

白沢さん、室川さん、小坂さん、小林さん、猪又さん

TF 廣川／C グループ

青木さん、木島さん、本間さん、土田さん、松木さん、小竹さん

駅北復興まちづくり市民会議の進め方イメージ



駅北復興まちづくり市民会議 進行案

第1回：顔合わせ～情報共有

- ・現状/課題等の前提条件伝達
- ・全体のコンセプト理解
- ・これまでの検討経緯、意見等の整理と共有

第2回：目標設定

- ・オリエンテーション
- ・自己紹介（糸魚川の強み、糸魚川愛）
- ・駅北のにぎわいのイメージ共有（2026年最高の状態）
- ・にぎわいの定義化（言語化）
- ・今後の進め方

第3回：現状把握～課題抽出

- ・オリエンテーション
- ・糸魚川のにぎわい現状の共有（統計データ、公共施設等のマッピング）
- ・糸魚川のにぎわい現状の評価
- ・にぎわい醸成に向けて、取り組むべきことを考える（仮設立で）
（どうすればにぎわうか？ → 具体化）
（市民にとってこのエリアはどんな役割を持てば良いか？）

第4回：提案づくり①

- ・グループ分け
- ・ターゲットの設定、ターゲットの課題とその解決方法、機能と運営、官民産の役割分担（拠点の協議）
- ・全体共有

第5回：提案づくり②

- ・チーム毎に発表
- ・チーム同士やアドバイザーからのブラッシュアップ

第6回：プレゼンテーション

- ・チーム毎にプレゼンテーション
- ・質疑応答

※第3回と第4回の間、市長、会頭との意見懇談会を開催予定

<最高の状態ワークシート>

2026年12月、あの大火から10年が経ちました。あなたは感慨深く街を眺めています。

なぜなら、糸魚川市民と企業と行政が一体となり、その後のまちづくりに取り組んだ結果、にぎわいと安全安心の両方が達成されたからです。... そんな「受け取りたい未来」を言葉で表現してみましょう。

が、

な駅北地区／糸魚川